

しらとり 通信

令和8年1月 しらとり保育所



わたしのすき みんなのすき

日本には四季があり、昔から伝わる行事や遊びがあります。保育所では、季節ごとの遊びや行事を通して、自然の変化を感じたり、友だちや地域の方々等と交流したりする等、子どもたちの感性や社会性、運動能力など多面的な成長が促されるよう計画しています。

お米屋さんと一緒に餅つきをし、 新年を迎える準備をしました！



杵と臼を使った餅つきを体験しました。もち米が蒸された匂い、立ち上がる湯気、もちをつく音、出来たてのもちの感触など、五感で感じとっていました。



鏡餅の飾りに使う『うらじろ』や『だいたい』についての話を、調理員から聞きました。

異年齢のクラスと一緒に 正月あそびを楽しみました



きりん組が読み札を読み、こぐま組が絵札をとります。きりん組が読む言葉を真剣に聞いています。異年齢での遊びは、それぞれの年齢で役割を分担して遊ぶ中で、思いやりや憧れの気持ちが育ちます。すごろくは、友だちとルールを決めたり、確認したりしながら遊びをすすめます。時々、思いの違いが出ることもありますが、そんな時はどうしたらいいか、遊びの中で子どもたちは学んでいきます。

しらとり保育所の給食人気メニューを紹介します！



もやしのレモン酢和え



材料	分量 (4人分)
太もやし	200g (1袋)
にんじん	40g (1/5本)
きゅうり	100g (1本)
竹輪	1本
A [レモン汁	大さじ1/2
醤油	大さじ1/2

〈作り方〉

- ①にんじん・きゅうりは千切りに、竹輪は縦半分に切って薄切りにします。
- ②きゅうりは軽く塩もみし、にんじん・もやしは好みのかたさに茹でておきます。
- ③野菜の水気を軽く絞ってAで和えます。

きゅうりは小松菜やピーマンに、竹輪はハムやカニカマにしても良いでしょう。もやしは太いもののほうが食べやすいです。

令和8年が始まりました。新しい年を迎えた矢先の地震と余震で不安な日々をお過ごしのことと存じます。まだ、予断を許さない状況ですが、一日も早い落ち着きを願っています。地震発生時には、松江市の災害時における対応の基準に基づき、休所の対応をとり、保護者の皆様のご協力により子どもたちを無事に降所させることができました。毎月避難訓練を行っていますが、今回の地震を体験し、職員間で改めて課題を洗い出し、改善を図りました。今後も、子どもたちが安全安心な保育所生活を送れるよう地域や保護者の皆様と連携し、様々な災害を想定した避難訓練を実施していきたいと思っております。